

アルジェリア政治・経済月例報告  
(2017年7月)

平成29年10月  
在アルジェリア日本国大使館

1 内政

- 4日、ブーテフリカ大統領は、5日の独立55周年に恩赦を実施する大統領令に署名。
- 5日、ブーテフリカ大統領は、独立55周年記念日に経済社会における主権を維持することを確認すると共に、テロとの闘いにおいて国軍に敬意を表するメッセージを発出。
- 5日、ブーテフリカ大統領は、独立55周年記念日にエル・アリアの殉死者記念碑にてベンサラ国民評議会議長、ブハジャ国民議会議長及びテブン首相等同席の下、黙祷。
- 12日、ブーテフリカ大統領は、メルムリ観光・手工業大臣を任命。
- 15日、テブン首相は、アルジェ県を訪問。グランド・モスクを視察し、工事の加速を指示。
- 17日、ベドゥイ内務・地方自治・国土整備大臣は、来る地方選挙の準備のため、デルバル独立高等選挙監督機関代表と会合を開催。

2 外交

- 2日、テブン首相は、ブーテフリカ大統領代理としてAU総会に出席。
- 2日、テリオ・ケベック州副首相は、アルジェリアを訪問、カナダ航空のモントリオール～アルジェ便の開設を発表。
- 10日～11日、アルジェリアは、「暴力的過激主義及びテロ予防・対策における国民和解に関する国際ワークショップ」を実施。
- 10日～11日、メサヘル外務大臣は、政治対話と二国間協力の深化のためイタリアを訪問。
- 13日、アヤディ新外務次官が就任。
- 15日、メサヘル外務大臣は、シヤーラ・リビア国民統一政府外務大臣と電話会談し、リビア情勢の進展及び危機の解決に向けた努力について協議。
- 16日、アルジェリア訪問中のアル・メフラフィ・イエメン第一副首相兼外務大臣がテブン首相及びメサヘル外務大臣と会談し、アラブ情勢、テロ情勢及びアラブ連盟改革について協議。
- 21日、アルジェリア訪問中のハーン欧州委員がテブン首相、ベドゥイ内務・

地方自治・国土整備大臣と会談し、アルジェリア経済の多角化等につき協議。

●24日、メサヘル外務大臣は、サファディ・ヨルダン外相と電話会談し、パレスチナ問題につき協議。

●25日、メサヘル外務大臣は、UAEを訪問し、マンスールUAE副首相兼大統領官房相及びアブダラーUAE外相と会談した他、ル・ドリアン仏欧州・外相及びシャーラ・リビア国民統一政府外相と電話会談を行った。続いて、エジプトを訪問し、アル・アクサー・モスクに関するアラブ連盟外相会合の議長を務めた。

●30日、メサヘル外務大臣は、中東歴訪（サウジアラビア、エジプト、オマーン、バーレーン、カタール、ヨルダン及びイラク）を開始。最初の訪問地であるサウジアラビアでは、ジュベイル外相とジッダにて会談し、両国間の次回合同委員会、湾岸、リビア、イエメン、シリア及びパレスチナ情勢、テロ対策等について協議。また、31日、ムハンマド・ビン・サルマン皇太子を表敬。

### 3 治安

●14日頃、テベッサ県東部において、憲兵隊はチュニジアとの国境でテロリスト3人を殺害。同3人は11日、チュニジア西部カセリンでチュニジア軍との銃撃戦後、アルジェリア側へ逃亡していた

●19日、シディ・ベラベス県シディ・ヤヒヤ地区において、軍はテロ対策の一環で情報に基づき、待ち伏せにより1994年にテログループに加わったテロリスト（T. アブデルクリム、別称：アブデナセル）を殺害、カラシニコフ小機関銃1丁、弾筒3個、双眼鏡1個及び携帯電話機4台を押収。

●23日頃、コンスタンティーヌ県コンスタンティーヌ地区において、コンスタンティーヌ空港警察は、外国でISILに加わりトルコから帰国した女性テロリスト1人（イニシャル：Z. S, 38歳）を逮捕。同人は1年前から捜索対象とされ、イスタンブールからの便から降りたところで身柄を拘束された。

●24日頃、ティパザ県アイン・タグライト地区において、警察は同地区を拠点とするISIL系グループの指導者モハメド・アクヌーシュ（43歳）を逮捕した。同人は以前、欧州GIAに所属し、2004年、ストラスブールにおけるテロ企図により仏の欠席裁判で禁固8年の判決を受けた人物で、同グループは治安部隊を狙ったテロを実行するため訓練していた。

### 4 経済

●3日、ベッダ産業・鉱業大臣は自動車製造に関する文書を見直し、状況が正常化し新しい仕様書が策定されるまで、外国企業に対する製造認可を当面凍結する見通しであると発表した。

- 3日、国営海上旅客企業（ENTMV）は、中国企業との間で、1800人の乗客と600台の車を輸送できるカーフェリーを2020年までに購入する交渉が進んでいると発表した。
- 11日、輸入ライセンスに関する政令が修正・補足され、輸入許可付与の最終決定権を首相が持つことと規定された。
- 11日、アルジェリアとEUは水資源と漁業分野における科学研究での協力合意に署名した。
- 13日、職業訓練・専門教育省は、プジョー社と自動車のアフターサービスに関わる人材育成について協約を結んだと発表した。
- 14日、ルノー・アルジェリアはシーリンクス・オートモティヴ・アルジェリア社と自動車の防水部品の製造についてパートナー関係を結ぶことを発表した。
- 19日、ソナトラックとサムスン・エンジニアリングは、スキクダの石油精製工場をめぐる両社の係争について和解が成立し、炭化水素分野での新たな協力関係に合意したと発表した。
- 27日、フォルクスワーゲンとソヴァックが提携した自動車組み立て工場がルリザンヌで操業を開始し、記念の式典にはサシ商業相とフォルクスワーゲンのブランドマネージャー・ディーズ氏が出席した。
- 29日、シェルファ住宅・都市計画大臣は、アルジェの大モスク建設作業現場を訪れ、中国企業が求めていた物資と人員の追加補充を容認すると発表した。
- 30日、テブン首相は、企業経営者とアルジェリア労働者総連合の代表を政府宮殿に招き、9月に行われる三者会議の準備会談を行った。

## 5 日本との関係

- 4日、国立書道博物館と当館との共催による、日アルジェリア外交関係樹立55周年記念式典がムスタファ・パシャ宮殿にて開かれ、ゼルーニ元副首相、ユースフィー大統領府顧問らをはじめ、メディア関係者を含め約60名が出席した。
- 11日、藤原大使はラウイア財務大臣を表敬し、経済協力の強化について意見交換した。
- 26日、藤原大使はベツダ産業・鉱業大臣を表敬し、自動車分野をはじめとする両国の経済関係の強化について意見交換した。
- 27日、前日の藤原大使とベツダ大臣の会見を受け、新聞各紙が「日本の自動車企業がアルジェリアでの投資に関心を持っている」という旨の当大使発言を報じた。各紙記事の中で、三菱、スズキ、トヨタ、日産の名前が挙げられた。

<アルジェリア要人の外国訪問>

日付	国	氏名・肩書き	目的
7月3日	エチオピア	テブン首相	ブーテフリカ大統領の代理として第29回AU総会出席
7月10日	イタリア	メサヘル外務大臣	アルファノ伊外相と会談
7月12日	トルコ	ギトウーニ・エネルギー大臣	第22回世界エネルギー会議に出席。バルキンドOPEC事務局長と会談
7月24日	チュニジア	ベドゥイ内務・地方自治・国土整備大臣	「中部地中海の不法移民」に関する閣僚級会議に出席, メジュブ・チュニジア内務大臣と会談
7月25日	UAE	メサヘル外務大臣	マンスールUAE副首相兼大統領官房相及びアブダラーUAE外相と会談
7月26日	エジプト	メサヘル外務大臣	アル・アクサー・モスクに関するアラブ連盟外相会合に出席
7月30日	サウジアラビア	メサヘル外務大臣	ムハンマド・ビン・サルマン皇太子, ジュベイル・サウジアラビア外務大臣と会談,

<外国要人のアルジェリア訪問>

日付	国	氏名・肩書き	目的
7月2日	カナダ	テリオ・ケベック 州副首相	エッダリア国民連 帯・家族・女性相 と会談
7月4日	スペイン	ナダル・エネルギー・観光・デジタル化大臣	ギトウニ・エネル ギー相と会談
7月7日	フランス	シュートル上院欧 州問題委員会副議 長	ベンサラ国民評議 議会議長と会見
7月9日	イタリア	コルシニ上院欧 州問題委員会副議 長	ベンサラ国民評議 会議長と会見
7月16日	イエメン	アル・メフラフィ 第一副首相兼外務 大臣	テブン首相, メサ ヘル外相と会見
7月17日	セルビア	ステヴァノヴィエ 外務書記官, 大統 領特使	メサヘル外相と会 談
7月18日	アンゴラ	セルケイラ文化大 臣	テブン首相と会見
7月21日	EU	ハーン欧州委員 (欧州近隣政策及 び拡大交渉担当)	テブン首相と会 見, メサヘル外相, ベドゥイ内相, ラ ウイア財相と会談
7月28日	国連	アナディフ国連事 務総長特別代理, 国連マリ多元統合 安定化ミッション 代表	メサヘル外相と会 談
7月29日	リビア	アッサラジ大統領 府国民和解評議会 議長	テブン首相と会 見, メサヘル外相 と会談
7月29日	マリ	ディアグラガ上級 大統領代理	テブン首相と会 見, メサヘル外相 と会談
7月30日	英国	バート中東・アフ	テブン首相と会

		リカ担当閣外大臣	見, ラウイア財相, ルー法相, サシ商 業相と会談
--	--	----------	----------------------------------